

JHL NEWS

No.24

2014年3月10日
 ●発行●
 日本ハンドボールリーグ機構
 会長 多田 博
 東京都渋谷区神南1-1-1
 電話 03-3481-2494



V 3に輝いた大同特殊鋼・加藤とMVPの野村



女王の底力を発揮したオムロン・川俣とMVPの藤間

大同特殊鋼、オムロンが輝く3連覇！

～第38回日本ハンドボールリーグ・プレーオフ～

第38回日本ハンドボールリーグ・プレーオフは3月8、9日に駒沢体育館（東京）で行われ、男子はレギュラーシーズン3位の大同特殊鋼が準決勝で大崎電気（同2位）、決勝でもトヨタ車体（同1位）をともに1点差で下して栄冠獲得、女子はオムロンがレギュラーシーズン1位の意地を見せてソニーセミコンダクタ（同4位）、北國銀行（同3位）との激闘を制し、大同とともに3年連続17回目の優勝を飾った。最高殊勲選手賞は大同・野村喜亮、オムロン・藤間かおりが獲得。2日間の6試合すべてが1点を争う白熱した戦いとなりスタンドも大興奮、2013-2014シーズンを締めくくるにふさわしいフィナーレとなった。

男子決勝は昨シーズンに続いて車体と大同が火花を散らした。前半9分6-6と互角の展開から最初に流れをつかんだのは車体。サイド前線の連続得点などで15分10-8と先行した。しかし、大同も19分に車体・藤田が退場した間に野村が7mスローを決めて11-11と追いつくと、その後も野村のカットイン、高景洙の速攻などで一気にスパートをかけ、前半終了寸前にも岸川のステップシュートが決まり、20-15と5点リードで折り返した。

後半に入っても大同が優位をキープ。ポストの加藤に巧みなパスを集めて車体ディフェンスを切り崩し、17分には31-24と最大7点のリードを奪った。なんとか追いつきたい車体はGK甲斐が大同・平子の7mスローを阻んで反撃の狼煙をあげ、少し高めにしたディフェンスシフトで大同の攻撃ミスを誘うと木切倉らの果敢なシュートで点差を締め、27分に石戸が気合いのこもったミドルシュートを打ち

込んで30-31と急追した。しかし、プレーオフで15連勝中と抜群の勝負強さを誇る大同は、残り11秒に加藤が勝利を決定づける追加点をポストからねじ込んで歓喜のガッツポーズ。終了間際、車体は7人攻撃で1点差まで迫るが大同のV3を告げるタイムアップのブザーが大きく鳴り響いた。

女子決勝は3連覇を狙うオムロンに北國が挑んだ。藤井の7mスローで先制したオムロンに対し、北國も横嶋姉妹で得点を返すが、7分過ぎから稲葉らのシュートが決まり出したオムロンが17分10-7と優位に立った。その後は両チームの撃ち合いが続いて一進一退の展開となり、オムロンが14-13と1点リードで前半をターン。

後半開始直後に北國は横嶋（彩）のカットインから7mスローを獲得して同点に追いつくと、横嶋（彩）、河田の連打で16-14と形勢を逆転、その後も翁長らで加点して先行を続けた。オムロンは北國・石野の退場を機に次々と攻撃を仕掛けるが、北國のGK寺田の好セーブに阻まれ点差を縮められない。しかし、終盤にさしかかり、オムロンが北國・横嶋（彩）にマンツーマンをつけるとゲームは一変、攻めあぐむ北國にオムロンがじわじわ攻め寄せた展開となった。21分以降得点が止まった北國に対し、オムロンは藤井、川俣らで確実に得点を重ねて逆転に成功。残り1分を切って2点差となった場面で北國が7mスローを獲得したが、これをオムロンの守護神・藤間がファインセーブして勝負あり。歴戦の名手を揃えた試合巧者のオムロンが底力を発揮、若手が台頭した北國の攻勢をスリリとかわし、劇的な逆転勝利で女王の座を守った。

ソニー、広島は延長で涙 女子準決勝

オムロン（リーグ1位）-ソニーセミコンダクタ（リーグ4位）は、10-10の同点で折り返した後半も1点を争う大接戦に。後半24分18-18の場面からオムロンは川俣退場のピンチを無得点でしのぎ、27分過ぎに相澤のリバウンドシュートで19-18と勝ち越した。ソニーも懸命に粘り、29分に藤井がカットインから同点ゴールを決めて延長に。延長に入っても両者のディフェンスの足は止まらず、必死の攻防。3分過ぎまで無得点の均衡を藤井、東濱の連打で破ったオムロンは、後半残り2分から速攻やポストプレーで得点を重ね、熱戦に終止符を打って3連覇に王手をかけた。

広島メイプルレッズ（リーグ2位）-北國銀行（リーグ3位）は、前半終了間際に相手が退場したスキをつき、塩田らの3連打で抜け出した北國が3点先行して後半へ。しかし、粘る広島は宋海林の強打などでじりじりと反撃、26分に高山の速攻で22-21と逆転に成功した。残り30秒を切り、広島は勝利を目前としたが、北國は最後のチャンスで塩田が同点のロングシュートを決め、延長に持ち込んだ。これで勢いづいた北國は、延長前半で広島・宋海林の得点を許したが、河田、塩田の連打で逆転すると、広島の追撃をしのいで残り38秒に横嶋（か）がダメ押しポストシュートを決め、決勝進出を果たした。

湧永、大崎の追撃もあと一歩 男子準決勝

トヨタ車体（リーグ1位）-湧永製菓（リーグ4位）は、前半15分まで互角の展開から車体が門山の豪快なシュートをきっかけに渡部のサイドシュート、GK甲斐のファインセーブで流れをつかむと、19分過ぎにも門山の連打などでリードを広げ、7点差で前半を終えた。後半も車体の攻勢が続き14分25-15と大量リード。ここから積極的なディフェンスを仕掛けた湧永が猛反撃に転じ、退場などでリズムを崩した車体から8連続得点を奪い20分に2点差まで肉薄した。がぜん試合は白熱して最後まで目が離せなかったが、1点差まで迫られた車体が残りの14秒、渡部のサイドシュートで勝負を決めた。

大崎電気（リーグ2位）-大同特殊鋼（リーグ3位）も大接戦に。まずバースを握ったのは大崎。GK浦和の好セーブなどディフェンスが機能、宮崎の好配球もあって先行した。一方の大同も石橋のサイドシュートなどで応戦し、前半終了間際に武田の速攻で12-12として後半へ。後半も両者一歩も譲らぬ戦いが続く中、大崎は初登場のルーキー元木の3得点で12分20-18と勝ち越した。しかし、そのあとが続かず、大崎がもたつく間にディフェンスを修正した大同が山城、加藤らの活躍で26分29-25とリード。残り2分から大崎も信太の連打で猛追したが、落ち着いて対応した大同が1点差で勝利をつかんだ。

<p>◆ 3月8日(土) 女子・準決勝 東京・駒沢体育館</p> <p>オムロン 25 (10-10) 22 ソニーセミコンダクタ リーグ1位 (9-9) リーク4位 (2-0) (4-3)</p> <p><1/2> K 藤間 藤田 K <0/1> 0/3 澤田 山野 0/0 0/0 前田 山田 0/0 0/1 吉田 高橋 3/6 1/1 稲葉 田中 4/7 0/0 小 林 儀 間 0/3 3/4 5/8 藤井 古川 0/0 3/7 石川 崎 0/0 2/3 相澤 富 0/0 2/3 永 飛石 井 K <1/3> K 山 連 倉 4/9 1/3 勝 連 倉 0/0 1/2 川 俣 錦 織 5/5 2/3 松 本 藤 井 5/10 1/2 K 宮 川 川 0/0 5/13 東 濱 カルリン</p> <p>3/4 22/47 11(FPP)3 21/40 1/2</p> <p>シュート阻止率 0.475 19/40 藤間 藤 0/0 0.000 0.000 0/0 山中 飛 田 25/47 0.532 0.000 0/0 宮 川</p> <p>0.475 19/40 (GK) 25/47 0.532 審判(白井・河合) 観客 1421人</p>	<p>◆ 3月8日(土) 女子・準決勝 東京・駒沢体育館</p> <p>北國銀行 25 (14-11) 23 広島メイプルレッズ リーグ3位 (8-11) リーク2位 (2-1) (1-0)</p> <p>K 寺田 増田 2/9 0/0 若 高 橋 3/10 0/1 鉢 河 田 0/0 7/14 塩 田 大 前 4/4 1/2 石 野 木 村 1/2 5/5 田 邊 宋海林 9/20 0/0 永 田 塩 見 0/0 3/5 横嶋 山 口 0/0 0/0 後 藤 石 田 0/0 3/7 翁 長 林 K 0/1 3/7 横嶋 長 安 齋 0/0 2/3 0/0 河 田 塩 田 0/0 K 橋 本 高 山 4/4 1/7 八十 本 田 口 K <2/4> 0/0 角 南 加 須 屋 0/0 0/0 小 松 加 藤 0/0</p> <p>2/4 23/48 11(FPP)11 23/49 0/0</p> <p>0.532 25/47 寺田 林 0/0 0.000 0.500 1/2 橋 本 田 口 25/48 0.521</p> <p>0.531 26/49 (GK) 25/48 0.521 審判(太田・島尻) 観客 2471人</p>	<p>◆ 3月9日(日) 女子・決勝 東京・駒沢体育館</p> <p>オムロン 25 (14-13) 23 北國銀行 リーグ1位 (11-10)</p> <p><2/3> K 藤間 寺田 K <1/4> 0/2 澤田 若 泉 0/0 0/0 前田 若 泉 0/0 0/0 吉田 塩 田 0/5 3/5 稲葉 石 野 0/0 0/0 小 林 田 邊 1/2 3/4 3/4 藤井 永 田 0/0 6/10 石川 横嶋 4/4 0/0 相澤 後 藤 0/0 2/2 永 翁 長 2/2 <1/1> K 山 横嶋 彩 9/11 1/2 勝 連 河 田 1/4 1/3 2/2 川 俣 橋 本 K 2/4 松 本 八十 島 4/5 3/5 東 濱 角 南 1/2 0/1 0/0 小 館 小 松 0/0</p> <p>3/4 22/36 3(FPP)10 22/35 1/4</p> <p>0.357 10/28 藤間 寺田 13/35 0.371 0.200 1/5 山中 橋 本 0/0 0.000</p> <p>0.333 11/33 (GK) 13/35 0.371 審判(太田・島尻) 観客 2905人</p>
<p>◆ 3月8日(土) 男子・準決勝 東京・駒沢体育館</p> <p>トヨタ車体 30 (17-10) 29 湧永製菓 リーグ1位 (13-19) リーク4位</p> <p>0/0 笠原 志水 K <1/3> 2/4 石 戸 村 0/3 6/10 高 智 成 田 8/17 0/1 横 地 野 村 0/2 1/1 3/4 藤 東 江 1/3 1/1 藤 本 佐 藤 3/7 0/0 高 木 稲 毛 0/0 1/1 木 切 倉 樋 口 2/3 4/4 0/2 富 谷 伊 藤 K <0/1> 1/2 鶴 田 谷 新 7/8 <0/3> K 坪 根 仁 平 0/1 1/1 0/0 香 川 前 井 4/4 3/3 崎 村 K 1/2 3/4 渡 部 子 安 0/0 <0/1> K 甲 斐 小 川 0/0 7/9 門 山 桑 野 0/0</p> <p>3/4 27/41 10(FPP)12 25/48 4/4</p> <p>0.273 3/11 坪 根 志水 12/37 0.324 0.433 13/30 甲 斐 伊 藤 0/0 0.000 0.000 0/0 松 村 0/2 0.000</p> <p>0.390 16/41 (GK) 12/39 0.308 審判(本田・田淵) 観客 2019人</p>	<p>◆ 3月8日(土) 男子・準決勝 東京・駒沢体育館</p> <p>大同特殊鋼 30 (12-12) 29 大崎電気 リーグ3位 (18-17) リーク2位</p> <p><1/3> K 田 中 浦 和 K 3/3 7/10 野 村 小 澤 5/9 0/0 藤 江 小 豊 田 1/2 4/7 石 橋 宮 崎 1/3 0/0 地 引 東 長 濱 1/3 1/2 0/1 久保 龍 永 島 0/0 2/6 武 田 小 室 3/3 4/9 岸 川 森 4/6 0/0 平 子 岩 永 0/1 K 久保 侑 夏 山 0/0 3/3 加 藤 木 村 K <0/3> 0/1 千々波 内 田 0/0 4/6 山 城 猪 妻 0/0 K 東 石 川 0/0 3/9 高景 洙 信 太 9/13 0/0 池 辺 元 木 3/4 1/1</p> <p>3/3 27/52 7(FPP)13 27/44 2/3</p> <p>0.000 0/1 田 中 浦 和 17/35 0.486 0.350 14/40 久 保 木 村 3/12 0.250 0.000 0/0 東</p> <p>0.341 14/41 (GK) 20/47 0.426 審判(池淵・檜崎) 観客 2843人</p>	<p>◆ 3月9日(日) 男子・決勝 東京・駒沢体育館</p> <p>大同特殊鋼 32 (20-15) 31 トヨタ車体 リーグ3位 (12-16)</p> <p><0/4> K 田 中 笠原 0/0 1/1 7/11 野 村 石 戸 2/5 2/4 石 橋 高 智 2/3 0/0 地 引 横 地 1/1 0/0 久保 龍 藤 本 1/1 3/3 3/5 武 田 藤 田 0/0 4/7 岸 川 高 木 1/1 2/3 0/0 平 子 木 切 倉 6/7 <0/1> K 久保 侑 富 田 2/2 7/8 加 藤 鶴 谷 1/1 0/0 千々波 坪 根 K <0/3> 3/3 山 城 香 川 0/0 <0/1> K 東 崎 前 5/7 0/0 下 村 渡 部 2/4 3/3 3/5 高景 洙 甲 斐 K <1/1> 0/0 池 辺 門 山 2/4</p> <p>3/4 29/43 10(FPP)7 25/36 6/6</p> <p>0.000 0/0 田 中 坪 根 4/14 0.286 0.242 8/33 久 保 甲 斐 6/25 0.240 0.000 0/0 東</p> <p>0.242 8/33 (GK) 10/39 0.256 審判(池淵・檜崎) 観客 2921人</p>



トヨタ車体・富田



大崎電気・信太



湧永製薬・新



北國銀行・横嶋(彩)



広島メイプルレッズ・高山



ソニーセミコンダクタ・飛田

男子・プレーオフ成績

トヨタ車体 (通算1位)	30	
湧永製薬 (通算4位)	29	31
大崎電気 (通算2位)	29	32
大同特殊鋼 (通算3位)	30	

優勝 大同特殊鋼 (3年連続17回目)

女子・プレーオフ成績

オムロン (通算1位)	25	
ソニーセミコンダクタ (通算4位)	22	25
広島メイプルレッズ (通算2位)	23	23
北国銀行 (通算3位)	25	

優勝 オムロン (3年連続17回目)

(男子順位)

- 1位 大同特殊鋼
- 2位 トヨタ車体
- 3位 大崎電気
- 4位 湧永製薬

(女子順位)

- 1位 オムロン
- 2位 北国銀行
- 3位 広島メイプルレッズ
- 4位 ソニーセミコンダクタ

JHLジュニアリーグ決勝

(女子)

オムロンジュニア	14	$\begin{pmatrix} 6-5 \\ 8-7 \end{pmatrix}$	12	北陸電力ジュニア
ペンディース				ブルーロケッツ

(男子)

琉球コラソン	14	$\begin{pmatrix} 8-6 \\ 6-8 \end{pmatrix}$	14	北陸電力ジュニア
ジュニア				ブルーロケッツ

※両チーム優勝

第38回 日本リーグ表彰一覧

	男子	女子
・最高殊勲選手賞	野村 喜亮 (大同特殊鋼) 初	藤間かおり (オムロン) 2回目
・最優秀監督賞	末松 誠 (大同特殊鋼) 2回目	黄 慶泳 (オムロン) 7回目
・殊勲選手賞	木切倉真一 (トヨタ車体) 初	横嶋 彩 (北国銀行) 初

第 38 回 日本 ハンドボール リーグ 成績 表 レギュラーシーズン日程終了 2月23日

順位	男子	トヨタ車体		大崎電気		大同特殊鋼		湧永製薬		琉球コラソン		トヨタ自動車東日本		トヨタ紡織九州		豊田合成		北陸電力		試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2								
1	トヨタ車体			30 28 ○ △	29 28	30 27 ○ ○	25 23 ● ○	32 19 ○ ○	33 32 ○ ○	29 28 ○ ●	27 27 △ ○	33 34 ○ ○	16	12	2	2	26	457	384	73							
2	大崎電気	29 28 ● △	30 28			26 30 ● ●	30 30 ○ ○	25 31 ○ ○	33 32 ○ ○	33 37 ○ ○	25 34 ○ ○	36 30 ○ ○	16	12	1	3	25	489	414	75							
3	大同特殊鋼	25 26 ● ●	28 35 ○ ○					21 26 ○ ●	21 23 ○ △	29 24 ○ ●	30 32 ○ ○	34 31 ○ ○	16	11	1	4	23	447	385	62							
4	湧永製薬	26 20 ○ ●	27 26 ● ●	19 28 ● ○	21 26 ○ ●					34 22 ○ ●	29 26 △ ○	30 31 ● ○	26 30 ○ ○	23 21 ○ ○	16	9	1	6	19	418	405	13					
5	琉球コラソン	28 14 ● ●	21 24 ● ●	17 23 ● △	22 25 ● ○							31 21 ○ ○	22 24 ● ○	27 33 ○ ○	25 32 ○ ○	16	8	1	7	17	389	386	3				
6	トヨタ自動車東日本	23 25 ● ●	32 22 ● ●	27 29 ● ○	29 24 △ ●	27 18 ● ●						24 34 ● ○	33 30 ○ ○	32 29 ○ ○	16	6	1	9	13	438	463	-25					
7	トヨタ紡織九州	24 29 ● ○	28 29 ● ●	24 25 ● ●	34 27 ○ ●	23 23 ○ ●	41 29 ○ ●						33 26 ● ●	34 33 ○ ○	16	6	0	10	12	462	467	-5					
8	豊田合成	27 21 △ ●	22 21 ● ●	22 24 ● ●	22 28 ● ●	26 22 ● ●	30 27 ● ●	34 27 ○ ○					27 24 ○ ○	16	4	1	11	9	404	457	-53						
9	北陸電力	21 18 ● ●	24 17 ● ●	18 16 ● ●	19 20 ● ●	20 20 ● ●	22 24 ● ●	24 28 ● ●	23 21 ● ●						16	0	0	16	0	335	478	-143					

順位	女子	オムロン			広島メイプルレッズ*			北国銀行			ソニーセミコンダクタ			三重バイオレットアイリス			飛騨高山ブラックブルズ岐阜			HC名古屋			試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3								
1	オムロン				24 22 27 ○ ● ●	26 27 25 △ ○ ○	22 25 26 ○ △ ○	24 32 35 ○ ○ ○	23 31 37 ○ ○ ○	24 30 35 ○ ○ ○	18	14	2	2	30	495	323	172												
2	広島メイプルレッズ*	23 24 30 ● ○ ○	24 22 27			22 28 26 ● ○ ●	26 27 24 ○ ○ △	30 28 32 ○ ○ ○	39 34 30 ○ ○ ○	30 32 39 ○ ○ ○	18	14	1	3	29	524	388	136												
3	北国銀行	26 19 19 △ ● ●	33 21 27 ○ ● ○					21 21 26 ○ ○ ●	28 35 27 ○ ○ ○	28 35 30 ○ ○ ○	18	13	1	4	27	491	347	144												
4	ソニーセミコンダクタ	21 25 24 ● △ ●	22 20 24 ● ● △	20 19 27 ● ● ○				26 21 27 ○ ○ ●	25 28 26 ○ ○ ○	28 28 32 ○ ○ ○	18	9	2	7	20	443	366	77												
5	三重バイオレットアイリス	17 12 13 ● ● ●	25 20 16 ● ● ●	17 21 14 ● ● ●	19 19 30 ● ● ○						25 24 30 ○ ○ ○	23 25 24 ○ ○ ○	18	7	0	11	14	374	437	-63										
6	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	21 9 10 ● ● ●	17 16 20 ● ● ●	15 16 12 ● ● ●	16 16 12 ● ● ●	19 18 14 ● ● ●							21 21 15 ○ ○ ●	18	2	0	16	4	288	502	-214									
7	H C 名古屋	7 16 7 ● ● ●	14 19 21 ● ● ●	13 10 9 ● ● ●	8 18 10 ● ● ●	16 11 14 ● ● ●	18 20 19 ● ● ○							18	1	0	17	2	250	502	-252									

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けています。